

2026年度 神奈川歯科大学附属病院 臨床専攻生研修内容

歯周診療部門 組織概要

| | |
|------|--|
| 主任教授 | 小牧基浩 |
| 指導医 | 小牧基浩、杉原俊太郎、平田貴久、藤井俊哉、鶴岡(小島)みの李、門田大地 |
| 連絡先 | 杉原俊太郎 sugihara@kdu.ac.jp |

歯周診療部門における臨床専攻生研修

| | | |
|---------------|--------------|---|
| 研修責任者 | | 小牧基浩 |
| 研修実施場所 | | 神奈川歯科大学附属病院 |
| 専門分科会 | | 特定非営利活動法人日本歯周病学会、特定非営利活動法人日本歯科保存学会 |
| 研修内容 プログラム | 一般目標 GIO | 日本歯周病学会認定医・日本歯科専門医機構歯周病専門医、日本歯科保存学会認定医・日本歯科専門医機構歯科保存専門医資格取得に必要な知識・技術・態度の研修を目的とする。 |
| | 行動目標 SBOs | (1) 歯科臨床にかかわる全般的基礎知識と専門学会の診療ガイドライン等を理解・修得し、適切な治療計画を立案できる。 (2) 歯周病学的専門知識と臨床基本技能・態度を修得し、適切な歯周治療を実践できる。 (3) 歯周病学的専門知識と臨床基本技能・態度を修得し、適切な治療結果の評価ができる (4) 担当した症例に対する高いプレゼンテーション能力を有する。 |
| | 方略 LS | (1): 症例検討会・抄読会・保存3科合同セミナー、学会への参加 (2)/(3): 診療の見学・自験、症例検討会・抄読会・ハンズオンセミナー(歯周外科、歯周形成外科、レーザー)、学会への参加・発表 (4): 症例検討会・学会での発表 |
| | 評価 EV | 観察記録、客観試験、レポート |
| 特色 | | 一般的な歯周治療に加え、全身疾患を鑑みた検査に基づく治療や特殊な外科処置(歯周形成外科や再生療法)、レーザーを使用した歯周治療の経験ができる。また歯内歯周病への対応、歯周病により失われた口腔機能回復を目的とした他科との連携がとりやすく、一口腔単位での治療のための知識、手技、思考を学ぶことができ、学会指導医、機構専門医、認定医が直接指導に当たることが特徴である。 |
| 期間、更新、手当 | | 神奈川歯科大学附属病院臨床専攻生規程 |
| 応募 | | 神奈川歯科大学附属病院臨床専攻生願書 |
| 募集人数 | | 若干名 |